『星陰りて、謀り響く』追加ハンドアウト

アリアのスマートフォン『セレナーデ』

陰謀論者のマーダーミステリー

条件: カード「アリアのスマートフォン」を所有/閲覧すること パスコードを GM に伝えること $\mathrm{PC2}\, {}^{\text{"}}_{\text{-}} \underline{}\, \mathrm{v}$ であること

ネタバレ防止用ページ

プレイヤーの目標

このハンドアウトを受け取った時点で、プレイヤーの目標は以下のものに上書きされます。

空欄になっている点数は、合計9点を自由に割り振ることができます。

点数配分はこのフェーズの休憩終了時までに GM へ伝えてください。連絡がない場合や、エンディングにハンドアウトを入手した場合は、デフォルトの点数がGMから通知されます。

スマートフォンを開くと、メモ帳のアプリが目についた。 中には膨大な量のメモが残っている。

一つひとつのタイトルを見てみると、大切な人へのメッセージのようだが、 宛てられた相手しかわからないであろうパスワードがかけられている。 その中で、一つのメモが目についた。

タイトルは「レンへ」

レンへ

ねぇ、レン。いっぱい言いたいことがあるんだ。 ごめんねだとか、ありがとうだとか。

レン。ごめんね。

レンとの誕生日パーティー、きっと流れちゃったよね。レンにおめでとう言えてない し、レンへのプレゼントも渡せてない。ごめんね。

でも、あのプレゼントは、レンには絶対似合うと思って買ったんだ。

ちゃんと着けてくれないと怒るよ! ……なんてね。

先に死んじゃって、ごめんね。

レン。ありがとう。

いつも助けてくれたね。卒業旅行、行きたいところについてきてくれたね。笑顔で送 り出してくれたね。笑顔で、迎えてくれたね。ありがとう。

心配してくれてありがとう。隣にいてくれてありがとう。レンの隣にいるとね、素直になれるんだ。泣きたいときに泣けるし、笑いたいときに笑える。それで、こころがすっと楽になる。ありがとね。

ねぇ、レン。もっと言いたいことはあるんだ。でも、あと2つだけ。

レン。私の分まで生きて。

私、 χ 国が、ヨウテラベが好き。レンとの思い出を詰め込んだこの故郷が大好き。だから、私の分まで生きて。私がまた遠くに行ったとしても、レンが見守ってくれているってだけで、すごく安心できるんだ。

私、もっと知りたい。レンが、私の大切な人たちがどこから来て、どこへ行くのか、 もっと知りたい。だから、私の分まで生きて。レンがこれから見て聞いて味わう人生は、 どれだけでも待てるから、その分、うんと長い話が聞きたいんだ。

だから、私の分まで生きて。

それとね、レン。

さようなら。大好きだよ。